

和歌山大学 食農総合研究所

地域資源活用ユニット セミナー

和歌山県内の 地域資源の活かし方

【日 時】

平成29年10月24日（火）

13:00～15:00

【場 所】

和歌山大学 経済学部5階 第3会議室

【講 師】

いなか伝承社 代表

田中 寛人 氏

【参加費】

無 料

事前申込不要

【参加対象】

地域づくりに興味

関心のある方なら

どなたでも参加可能

【主 催】

和歌山大学

食農総合研究所



プロフィール

田中 寛人（紀の川市生まれ）

大学時代に和歌山を出て神奈川県藤沢市で生活し、「自然がすぐそばにあるのは普通では無い」コトに気付き、「和歌山の自然や文化を残すにはどうしたらよいか」を模索し始める。その後大学院（大阪）⇒社会人（埼玉、広島）となり、サラリーマンを5年経験後、本格的な地域づくりを学ぶために先進地の高知県四万十へ。高知県にて、実践型インターンシップコーディネーター及び廃校を活用した宿泊施設の管理人として実践的な地域づくり(移住促進、都市農村交流、地域のファン作りなど)について経験し学ぶ。

2013年和歌山にUターンして地域づくり団体「いなか伝承社」を立ち上げる。

現在は高野町富貴の山村で、築80年の古民家を改修して拠点にし、県内広域でさまざまな仕掛けを行っている。

【いなか伝承社】

活動目的は、和歌山県内各所の農山漁村や中山間地のファンを作り、土地も含めた「慣習や風俗、信仰、伝説、技術や知識といった『文化』」を次世代へ伝承することである。

- ①地域の可能性のタネ「そこにしか無い地域資源」を探し出し・掘り起し
- ②広く一般の方にも伝わるように可視化し（商品化・体験プログラム化など）
- ③自らも現場で実践して
- ④新たな価値をイナカで創造する

アクセス

◆南海和歌山大学前駅から

徒歩で約20分、和歌山バス（和歌山大学前駅東口バス停 和歌山大学行き）で約4分

◆南海和歌山市駅から

和歌山バス（6・7番乗り場 和歌山大学行き）で約20分

◆JR和歌山駅から

和歌山バス（4番乗り場 和歌山大学行き）で約30分

【お問合せ】

食農総合研究所オフィス：室井、宮本、小川

Tel : 073-457-7126 Fax : 073-457-7133 e-mail : syokuno@center.wakayama-u.ac.jp